

## 不登校について(応用編)

※応用編は図書館を何度か使われている方を前提としています。DBはデータベースを現します。

### 1. はじめにー資料検索の目的を確認するための補助資料

情報検索を進めていく上での最終形として「卒業論文を〇〇字で書く」「〇〇字のレポートを作る」「プレゼンテーションをする」など、目的によって手順や留意事項など随分変わります。

入手した情報を収集・加工・発信していく上で、自分が現在どんな状況にあるのか、どのような段階にあるのか確認し、効率的に進めていくために助けとなる、以下のような資料に目を通しておくとい良いでしょう。

#### ○ゼロからわかる 大学生のためのレポート・論文の書き方【資料 ID=0315401 所在 4 階 816.5/I75】

レポートと作文の違いから卒業論文作成までコンパクトにまとめられています。

#### ○大学生のための論理的に書き、プレゼンする技術【資料 ID=0622606 所在 4 階 816.5/KI29】

より効果的なプレゼンテーションを目指した資料収集や制作のポイントをまとめています。

#### ○症例報告、何をどうやって準備する？ 流れがわかる学会発表・論文作成

【資料 ID=0635376 所在 3 階 490.7/SA85】

素行障害や精神医学など医学分野にまで関連した資料を探す際の検索方法として、DB 医中誌 web や DB PubMed を使った文献検索、EndNote を使った文献整理・管理術など発表の土台作りから、口頭発表、ビデオ発表、論文発表などのしかたについてわかり易く説明されています。

#### ○学術論文のための著作権Q&A【資料 ID=0635376 所在 4 階 816.5/MI84】

学術論文で他人の著作物を引用する場合の出所明示の作法など、著作権に関する事項を知っておくことが大切です。著作権について実例を示しながら、手帳サイズにまとめられています。

※このほかにも4階816.5のs  
書架に、論文の書き方について  
の資料が多数あります。

#### ○情報の達人(DVD) 【資料 ID=0627884 所在 2 階カウンター前 007.3/J66】

第2巻「ゼミ発表をしよう!」、第3巻「レポート・論文を書こう!」の中で、資料の収集・加工・発信について、ステップ別にわかりやすく、また映像により視覚的に解説されています。

#### [社会科学系のレポート・論文作成について、より専門的内容の資料]

#### ○初めての教育論文【資料 ID=0623592 所在 3 階 370.7/N92】

授業記録データなど活用することを意識しながら、論文作成のための「主題の選び方」「研究構想」「指導の実際と考察」「全体考察とまとめ」について 65 のテーマ(1 テーマは 1・2 ページ)に細分化し解説しています。

#### ○実証的教育研究の技法【資料 ID=05501086 所在 3 階 370.7/N83】

量的分析における「テーマ決め」「調査内容・方法」「調査対象」「分析方法」「カテゴリー化」「危険率」「検定」「相関」等について小・中学校教科の例示後、質的研究にも触れた上で論文作成や口頭発表での留意事項について説明してされています。

## ○心理学論文の書き方ーおいしい論文のレシピー【資料 ID=03098343 所在 3階 140.7/TS34】

随所に論文と料理の手順の対比をおりませながら、心理系論文を作成するためのデータ分析やタイトル付け、図表の使い方、文献リスト作成、論文の仕上げ方など、手順別にわかりやすく説明されています。

## ○心理学 実験・研究レポートの書き方【資料 ID=05909044 所在 3階 140.7/F27】

随所に心理学における表現・用語・事例・参考文献等をおりませながら、心理学に関する論文を作成するためのポイントについて説明されています。末尾に用語説明やレポート作成例も記載されています。

## ○心理学論文の書き方 - 卒業論文や修士論文を書くために-【資料 ID=0630870 所在 3階 140.7/MA22】

卒論のスケジュール、一般的構成、2種類のデータがある論文の構成、論文を書く順序、章や節の書き方など細部の留意事項を押さえてあります。実験・調査・集計・群分け・尺度分析・検定結果・クロス表・相関係数・分散分析・多変量解析・重回帰解析・パス解析などの確なデータ解析事項についても説明されています。

## ○心理系・社会科学系研究のための 調査系論文の読み方【資料 ID=0650401 所在 3階 140.7/U82】

論文作成についての大まかな流れと語句の説明の後、心理測定における数値データの扱いや測定のし方、データ解析、因子分析等について詳説しています。

## 2. 「不登校」に関するキーワード

教育の課題としては以前からあるテーマでもあり、「不登校」で yahoo や google などを検索するだけで様々なキーワードがヒットします。併せて、『発達心理学用語集』などによると、「いじめ」「ひきこもり」「中退」「発達障害」「自閉症」「カウンセリング」などが関連語になりそうです。更に、

① 上記キーワードで探索した資料の「目次」「索引」「抄録」などを追っていくとより広範囲の関連ワードを見つけることができます。

とくに「問題行動」「登校拒否」「自閉児」「校内暴力」「子供の自殺」「家庭内暴力」「思春期暴力」「素行障害」などの用語に注意していくと良いでしょう。

② DB「Webcat Plus」を使うと、関連用語や関連図書を多数探すことができます。

③ 素行障害や精神医学など医学分野にまで関連した資料を探す際は、DB「医中誌web」の「シソーラス参照」、DB「PubMed」の「Mesh」でシソーラス体系による検索キーワードを確認することもできます。

## 3. 図書をさがしてみよう！

### ◆蔵書検索 (OPAC) の利用 【詳細検索】も適宜活用してください

図書館ホームページの蔵書検索 (OPAC) に「不登校」と入力します。それだけでも 53 件ほどヒットします。「いじめ」119件、「ひきこもり」17件、「中退」3件、「発達障害」231件、「自閉症」231件、「カウンセリング」291件、「問題行動」66件、「登校拒否」35件、「自閉児」12件、「校内暴力」13件、「こども 自殺」5件、「家庭内暴力」9件、「思春期」で12件、「素行障害」2件 (いずれも概数) ヒットします。

The image shows a screenshot of a library's OPAC search results page for the keyword '不登校' (School Refusal). The search results are displayed in a table with columns for title, call number, and publication information. Three specific books are highlighted with callouts:

- 1. アレルギーの子の離乳食・幼児食・小学生小食生活でも安心できる離乳食の本 (Allergy-friendly baby food, toddler food, and elementary school lunch recipes)
- 2. アレルギーと食品 食品開発のためのアレルギー制御・検査技術 (Allergy and food: Allergy control and testing technologies for food development)
- 3. アレルギー表示と食品添加物 (Allergy labeling and food additives)

基礎編で例示した図書に加え、以下のような専門性の高い図書があります。

○不登校 その心もようと支援の実際【資料 ID=0629184 所在3階 371.42/I89】

不登校の歴史の振り返り、不登校のこどもや保護者の思い、不登校に対する現場での取り組み方について、教師としての働きかけや養護教諭、スクールカウンセラーの役割に言及しつつ具体例をまとめています。さらに、不登校児のその後の進路に触れるとともに、巻末の参考文献リストも多数記載されています。

○「不登校」現象の社会学 【資料 ID=0620187 所在3階 371.42/M066】

不登校の概念、実態、要因、いじめを、ボンド理論による不登校生成モデル、調査集計結果等により、「学校社会の可視化のメカニズム」「不登校生徒の実態」「現代社会と不登校問題」を体系的にまとめています。

○子どもをとりまく問題と教育⑦ 不登校【資料 ID=0648439 所在3階 371.4/K021/7】

「心の病」「いじめ」「校内暴力」など「子どもをとりまく問題と教育」シリーズの一つとして不登校に絞って253ページに渡り、不登校の定義、背景、諸問題、起因ごとの事例、取組みについて説明されています。

○発達臨床心理学ハンドブック【資料 ID=0622460 所在3階 143/H43】

第1部ライフスタイル（乳幼児期、児童期・青年期、成人・中高齢期）、第2部対象（知的障害、自閉症、愛着障害など）、第3部支援体制（学校教育相談、療法など）を項目でまとめており、その中の1章として「不登校・いじめ」の現状・要因・支援等について述べられています。

○素行障害 【資料 ID=0660884 所在3階 493.937/SA25】

種々の素行障害の一観点から不登校やひきこもりを捉え、医学的知見や社会的対応について、深刻な事例を例示、原因や対応法について考察する専門書です。取り扱っている範囲が広範囲に及ぶため、索引や参考文献等活用しながらポイントを絞り込んでいくことが大切でしょう。

○詳解 子どもと思春期の精神医学 【資料 ID=0646213 所在3階 493.937/SH96】

専門家54名の執筆により、4つのテーマ（A:児童精神医学とこどものケア、B:児童精神医学・診断と治療の仕組み、C:児童精神臨床における主要病像、D:終章）に分け、不登校やひきこもりなど広く扱っています。とくにp144～p153の章で、過剰適応型、混合型、受動型、衝動統制未熟型等の詳しい解説がされています。

◆**DE** 「Webcat Plus」や書店のホームページの利用

**DE** 「Webcat Plus」で検索された関連図書や書店のホームページで見つかった本が図書館にあるか、OPACで探してみましょう。本学図書館に無い本は、ホームページからリクエスト（購入依頼）してください。

(例) 紀伊國屋書店: <http://www.kinokuniya.co.jp/> 丸善&ジュンク堂: <http://www.junkudo.co.jp/>

◆他大学図書館や総合図書館、県立図書館、専門機関などの利用

学外の図書館や専門機関にある有用な資料を利用できることもあります。

- ・他大学図書館→**DE**CiniiBooksで他大学の図書館の所蔵状況・利用案内を確認してください。
- ・福岡市総合図書館、県立図書館、専門機関→図書館ホームページ「リンク集」

<http://www.nakamura-u.ac.jp/library/link/> で調べてみてください。

#### 4. 雑誌記事（論文など）をさがしてみよう！

◆DB MagazinePlus(雑検・SFX)の利用し、学内外の国内雑誌に掲載されている記事・論文を探することができます。

なお、4階雑誌コーナーにある、以下のようなタイトルの雑誌に掲載されていることが多いので、目次等確認しましょう。2年以上前のものは、集密書架（4階奥の稼動式書架）にあります。さらに、

★目次、抄録（Abstract）、要約（Summary）などを目で追ってキーワードを探す。

★チェイニング（Chaining）…いわゆる「芋づる式」と呼ばれる方法で、各雑誌の「引用文献」「参考文献」などのリストから次々と関連のある論文を探索することにより、さらに多くの資料を探することができます。

#### ○発達

23(90) / 2002. Spr. / p. 60～65 「特集 児童精神医学の現在 -不登校」

20(77) / 1999. 1 / p. 42～48 「メンタルフレンドとの出会い、不登校生徒の成長」

#### ○発達障害研究

33(1) 通号 134 / 2011. 2 / p. 98～104

「特集 共生社会を創る-シンポジウム 初等・中等教育における発達障害児者支援-より良いシステムと連携をめざして 生きる力を育む-病弱養護が地域で果たす役割」

#### ○児童青年精神医学とその近接領域

55(2) / 2014 / p. 135～142

「不登校・ひきこもりケースの精神療法： 内的・情緒的なひきこもりへの治療的アプローチ」

51(3) / 2010 / p. 200～221

「第50回日本児童青年精神医学会総会特集(1)スローガン:螺旋-共生社会への歩み 記念講演 不登校」

49(2) / 2008 / p. 162～172

「特集: 児童・青年期の気分障害 教育現場における諸問題(不登校, 適応障害など)と気分障害との関連」

48(4) / 2007 / p. 429～436

「第47回日本児童青年精神医学会総会特集(2)教育講演 思春期・青年期のひきこもりと不登校について」



#### ○児童心理

68(14) 通号 992 / 2014. 10 / p. 1170～1176

「特集 学校ストレス 不登校の出現が意味するもの： 学校システムと子どもとの適合」

68(3) 通号 981 / 2014. 2 / 臨増 / p. 33～38

「特集 「子どもの精神医学」を学ぶ-子どもの行動の裏にある病理 -不登校-」

67(15) 通号 975 / 2013. 10 / 臨増 / p. 108～112

「特集 子どものよさを生かすポジティブ思考 不登校をポジティブに考える」

67(10) 通号 970 / 2013. 7 / p. 865～870

「特集 仲間はずれにされる子 「仲間はずれ」になった子どもが不登校になるとき」

65(9) 通号 933 / 2011. 6 / 臨増 / p. 86～90

「不登校の現在-不登校・登校しぶりの子の「居場所」と支援の実際 フリースクール」



## ○臨床精神医学

43(10) / 2014. 10 / p. 1481~1485 「不登校・ひきこもりの「長期間を経たその後の状態」について」  
36(5) / 2007. 5 / p. 643~647 「不登校の現在」

## ○小児科臨床

64(5) 通号 762 / 2011. 5 / p. 871~879 「不安障害-不登校・ひきこもりとの関連を中心に」  
63(9) 通号 754 / 2010. 9 / p. 2005~2010  
「臨床研究・症例報告 広汎性発達障害児における不登校の発生状況とその対応について」  
57(10) 通号 677 / 2004. 10 / p. 2160~2162 「リレー随想 朝、起きられない子どもと不登校」  
57 通号 673 / 2004 / 増刊 / p. 1501~1507 「子どもの心のケア-温かく育むために 不登校」  
53(増刊) 通号 621 / 2000. 7 / p. 1241~1246 「思春期 不登校・いじめ」

## ○小児保健研究

70(2) / 2011. 3 / p. 151~155 「教育講演 いじめや不登校の子をなくすために-遊びの役割を見直す」  
65(4) / 2006. 7 / p. 540~546 「不登校児を持つ親の自助グループ活動が母親の意識と子どもに及ぼす影響」

## ○特殊教育学研究

50(3) 通号 203 / 2012. 10 / p. 305~312 「不登校状態を呈する発達障害児童生徒の支援に関する研究動向」  
48(1) 通号 189 / 2010. 5 / p. 31~42  
「思春期に不登校を呈した学習障害のある一少年への支援-その少年の学習行動や対人行動の変容過程」  
39(5) 通号 139 / 2002. 3 / p. 17~23 「発達障害を疑う不登校児への教育支援」  
38(3) 通号 131 / 2000. 11 / p. 1~10 「不登校の経験をもつ慢性疾患児(中学生)のストレス対処特性」  
37(1) 通号 124 / 1999. 6 / p. 23~31  
「不登校姉妹への再登校行動の形成-家庭内の不登校誘発・維持要因により生じた事例」

### ◆DB [CiNii Article](#) の利用

「不登校に関する一考察：発達障害との関連から見えてくるもの」  
／市川 奈緒子など、多数の論文が見つかります。



**[本文あり]を選ぶと全文を見つけやすくなります!**

### ◆DB [聞蔵DNA](#) の利用：朝日新聞の記事

例えば【不登校&いじめ&福岡県】で検索すると 184 件ほどヒットします。その中に、  
「暴力行為、小学校で倍増 昨年度、130件に 県教委調査」福岡県 (2014年10月17日朝刊) などの記事  
が見つかります。

### ◆DB [日経BP 記事検索](#) の利用：(日経ヘルス、日経レストラン、日経ビジネスなどの記事)

【不登校】で検索するだけで 128 件程度、「日経キッズプラス」に絞り込むと 33 件程度見付き、(2009/07号, 36  
~39 ページ)「今すぐ親子で実践できる! 強い心を育てる生活習慣6」など、雑誌記事がカラーで見れます。

## 5. 英文資料について

国際化が進んでいる昨今、国際的にも通用する英語科学論文作成や英語でのプレゼンテーションをする機会も多くなると思います。『教育心理学用語辞典』『学術用語集：心理学編』などによると、

不登校→(状況により)「Truancy」「school refusal」「no school attendance」「school absenteeism」「refusal to attend school」「reluctant to attend school」など、

「ひきこもり」→(状況により)「social withdrawal」「shunning other people」「shut-in」「stay-at-home」「people who withdraw from society」

いじめ→「bullying」など、

精神疾患「Mental Disorder」

→小児期の精神障害「Mental Disorders Diagnosed in Childhood」

>広汎性小児発達障害「Pervasive Child Development Disorder」

>自閉症性障害「Autistic Disorder」(Autism)

などの単語で検索してみることが考えられます。

外国文献を活用し、より高度な論文作成等のために、以下のような図書を参考にしてください。

### ○はじめての英語論文パターン表現&文例集【資料 ID=0659443 所在4階 836.5/W12】

基本表現40項目を基に、英語論文の一般的な構成をポイントごとにまとめています。

### ○英語論文・レポートの書き方【資料 ID=0621415 所在4階 836.5/KA37】

英文を書くための語彙、日本人が陥りやすい弱点や傾向など踏まえた上で、資料収集の仕方からアイデア発想法、推敲、引用の仕方、結論の書き方など細部に渡り、英文作成のコツについて記載されています。

### ○社会科学系のための英語研究論文の書き方【資料 ID=0630061 所在3階 307/I75】

第2章で社会科学系を主眼にしていますが、全体として、英語論文の書き方について、「英語表現と文法」「要旨～結論までの流れ」「図・表、引用・参考文献、付録、注」の3部構成で丁寧に説明されています。

### ○心理学のための英語論文の基本表現【資料 ID=0659994 所在3階 140.7/SH69】

心理学論文で用いられる英語の特徴と一般的な理系の英語論文との比較しつつ、端的な1フレーズを手順に沿いながら例示することにより、自然に英語論文の基本的構成が作成できるような流れとなっています。

### ○「日本人研究者のための絶対できる英語プレゼンテーション」【資料 ID=0635394 所在3階 407/H45】

英語でプレゼンテーションする際の資料の作成方法、コミュニケーションのとり方や話し方、質疑応答についてなどの留意点を、カラフルな資料を多用し、視覚的に詳しく説明されています。

## 6. 英文での雑誌記事（論文）をさがしてみよう！

OPAC(蔵書検索)の「英文」メニューを使って「Truancy」などのキーワードを入れて検索したり、直接書架に行って「医学系」「栄養系」の雑誌の目次等をあたってみることも決して無駄ではありませんが、翻訳、意識など慣れていないと手間や時間がかかります。以下のようにホームページやDBの利用もお勧めします。

### ①リンク集「Google scholar（学術論文検索用サーチエンジン）」を利用する。

「Truancy」で 64,900 件ほどヒットしますので、他のキーワードや期間、引用情報等で絞込んでください。右側に全文情報へのリンクが付いている場合もあります。

### ②DB「Web of Science」を利用する。

「Truancy」で 441 件ほどヒットします。他のキーワードや左側の「分野」「ドキュメントタイプ」「研究分野」「出版年」「言語」などのメニュー、引用状況を参考に絞り込んでください。メニューの中の「オープンアクセス yes」を選ぶと、本文にアクセスできる可能性が上がります。

### ③DB「PubMed」を利用する。

医学系情報を中心になりますが「Truancy」で 350 件ほどヒットします。右側のメニューを使って、他のキーワードや「Full text (全文の有無)」「シソーラス用語 (Mesh)」「Publication dates (収録時期)」「Languages (言語)」「Ages (年齢)」などで絞り込んでいきましょう。

### ④電子ジャーナルの利用

図書館ホームページ「学術情報検索」にある電子ジャーナルをあたってみます。

とくに、教育系、医学系、心理系の雑誌に上がってくる可能性はあります。

(現有タイトルの中では探すのに手間・時間がかかる半面、検索結果が少なかったり、検索結果についても主題の判別がしづらかったりする状況です)

## 7. アンケート調査、インタビュー調査について

文献だけでは得られないオリジナルのデータなどの作成・入手方法について書かれています。

### ○アンケート調査とデータ解析の仕組みがよくわかる本【資料 ID=0654783 所在 3階 361.9/A49】

アンケート調査の概要、データ解析方法、報告書についてわかり易く書かれています。

### ○アンケート調査と統計解析がわかる本【資料 ID=0640022 所在 3階 369.1/SA29】

代表的なアンケート調査の例示、企画の立て方、アンケート票作成手順、サンプリング、インターネットアンケート、データ集計、解析の手順について、項目別に図解することを念頭に説明されています。



**図書・雑誌の探し方、データベースの使い方など、  
わからないことがあったら、図書館に来てくださいね。**